

講義コード	11C0102900	授業形態	演習	事前登録の有無	なし	担当教員	辻本 勝好	開講期	第1期
科目名	ドイツ語3								
履修前提条件						備考			
授業の目的	ドイツ語の発音練習から出発して、初級文法に基づく、日常生活に直結した、興味深く比較的平易なドイツ語の文章の口頭練習及び読解練習と、これに付随した練習問題を課することにより、文法の理解と読解力を確かなものにする。								
到達目標	ドイツ語の初級レベルでの読み・書き・話す・聞くのバランスのとれた語学力を培うことができる。 ドイツ語技能検定試験5級の合格水準に達している。 毎回出席をめざし、楽しくドイツ語を学び、自らの世界を広げよう。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	練習問題を含めて毎回予定された分量を、巻末の「単語集」を参照しつつ不明な点があれば辞書を引いて、必ず予習しておくこと。CDを予習・復習の際に活用して欲しい。 なお、上記に示した授業以外の学修は15時間以上を目安に行うこと。								
授業計画	【第1回】 ガイダンス・発音練習 【第2回】 発音練習・Lektion 1：文法 【第3回】 文法・練習問題 【第4回】 会話・読章 【第5回】 Lektion 2：文法・練習問題 【第6回】 会話・読章 【第7回】 Lektion 3：文法・練習問題 【第8回】 会話・読章 【第9回】 Lektin 4：文法・練習問題 【第10回】 会話 【第11回】 読章・Lektion 5：文法 【第12回】 練習問題 【第13回】 会話・読章 【第14回】 前期のまとめ（1） 【第15回】 前期のまとめ（2）								
成績評価の方法	期末試験（80％）を基に平常点（20％）を加味して総合的に評価する。平常点も平素の授業態度と学習への取り組み度を基に総合的に評価する（前提条件として最低3分の2以上の出席が必要）。								
フィードバックの内容									
教科書	『はくらの未来－映像と会話で学ぶ初級ドイツ語－』荻野蔵平他（朝日出版社）2012年								
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ									
オフィスアワー	専任）本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワーにて受け付けます。また、WebClassのメッセージ機能でも受け付けます（利用方法はポータルサイト、ライブラリ内のマニュアルを参照）。 非常勤）本授業に関する質問・相談は、授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。								
その他									